

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- わかる授業の展開
- お互いの良さを認め合う温かい学級づくり

＜本年度の学力向上策＞

- ・算数授業におけるティーム・ティーチングを全学年で実施する。少人数指導で個に応じた学習指導を展開する。ICTの積極的な活用を図り、導入・展開・まとめのそれぞれの段階で授業理解を深める。課題において自分の考えを持ち、それを相手に伝える方法を考え積極的に発信することで、お互いの良さを認め合う温かい学級づくりへと進むことが可能になると考える。様々な場面において児童の発表の場を設け、自信をつけさせていきたい。
- ・学校課題研究「道徳」においても、自分の考えや思いを伝えることができる子の育成を目指しており、道徳の授業だけでなく普段のそれぞれの授業から実践していくように努めていきたい。各ブロック学年で研究授業を実施し、より課題を明確にし授業改善に向けての資料としていく。
- ・全国学力・学習状況調査やさいたま市学習状況調査の結果を分析し、本校児童の課題解消に向けた取り組みを全教職員で共通理解のもと実施する。月曜日の朝のスキルアップタイムで国語・算数の基礎力のアップ、各授業の中でできる限り多く話し合い活動を取り入れるなどしていきたい。

＜本年度の振り返り＞

- ・各学年においてティーム・ティーチングによる算数指導を行い効果を上げている。習熟度別・課題別少人数指導を実施した学年もあり今後も継続的に進めていきたい。
- ・学校課題研修「道徳」において自分の考えや思いを伝える手段・方法を考え実践してきたことが少しずつではあるが効果が出てきている。来年度も継続して「道徳」の研究を進め更に改善させていきたい。
- ・全国学力学習状況調査やさいたま市学力学習状況調査の結果からみると、本校の児童は各学年・各教科ともに概ね良好な結果で、学力に関しては大きな課題は見られない。今後調査資料を更に深く分析し本校児童の弱点を補っていきたい。